

10 円硬貨, 50 円硬貨, 100 円硬貨がそれぞれ何枚かずつあり, そのうちの 円の硬貨を 1 枚落としてしまったところ, その合計金額は 1070 円になりました。硬貨を落とす前, 10 円硬貨の枚数は 50 円硬貨の枚数の 3 倍であり, 100 円硬貨の枚数は 50 円硬貨の枚数の 2 倍でした。また, この 1070 円から 400 円ちょうどを支払う方法は 通りあります。ただし, 1 枚も使わない硬貨があってもよいとします。 [芝中]